

関の山&金石山&大山

福岡県 飯塚市 2023年 9月23日

筑豊の人気低山、眺望も抜群



開放感ある関の山山頂からの展望は必見！

本日のコース <全行程 2時間54分>

駐車場 10:11 → 関の山登山口 10:12 → 十本杉 10:40 →
五合目(分岐) 10:52 → 関の山山頂 11:14<休憩>12:01 →
五合目(分岐) 12:14 → 見晴台 12:20 → 金石山 12:38 →
大山山頂 12:50<休憩>13:06 → 金石山 13:20 →
見晴台への分岐(大山側) 13:30 → 十本杉 13:37 → 関の山登山口 14:09

7月、8月と酷暑に耐えてきたが、9月に入っでの登山は爽やかな風が吹いていた。今回は初挑戦の関の山。駐車場に到着するとほぼ満車だった。関の山登頂後、金石山そして大山とプチ縦走。大山では山頂下の森が伐採されて見晴らしが良く、英彦山がクッキリ見えた。



駐車場 10:11 ほぼ満車状態



駐車場奥の左から階段を上ると登山口
駐車場は綺麗なトイレ完備でありがたい



駐車場は利用時間が決まっているので要注意 8:30~17:00



関の山(せきのやま)登山口 10:12 最初はなだらかなスロープが続く



一合目。関の山登山案内図を見て概要を把握 10:19 ここからが本番



溪流沿いの登山道 10:21 不規則な岩に注意！



マムシに注意！ 10:22 足元をキョロキョロしてペースが遅くなった



三合目 10:36 いつの間にか溪流から離れて森の中を進む



十本杉 10:40 ここは分岐になっている。直進して関の山を目指す！
左に進むと大山(おおやま)。下山時は左のルートからここに下ってくることになる。



十本杉(十本なかったような・・・)



五合目(分岐) 10:52 稜線に出た。関の山は右へ！
ここからはなだらかな稜線を歩いて山頂を目指す！



関の山の山頂もあと少し 11:13 青空に向かって歩く

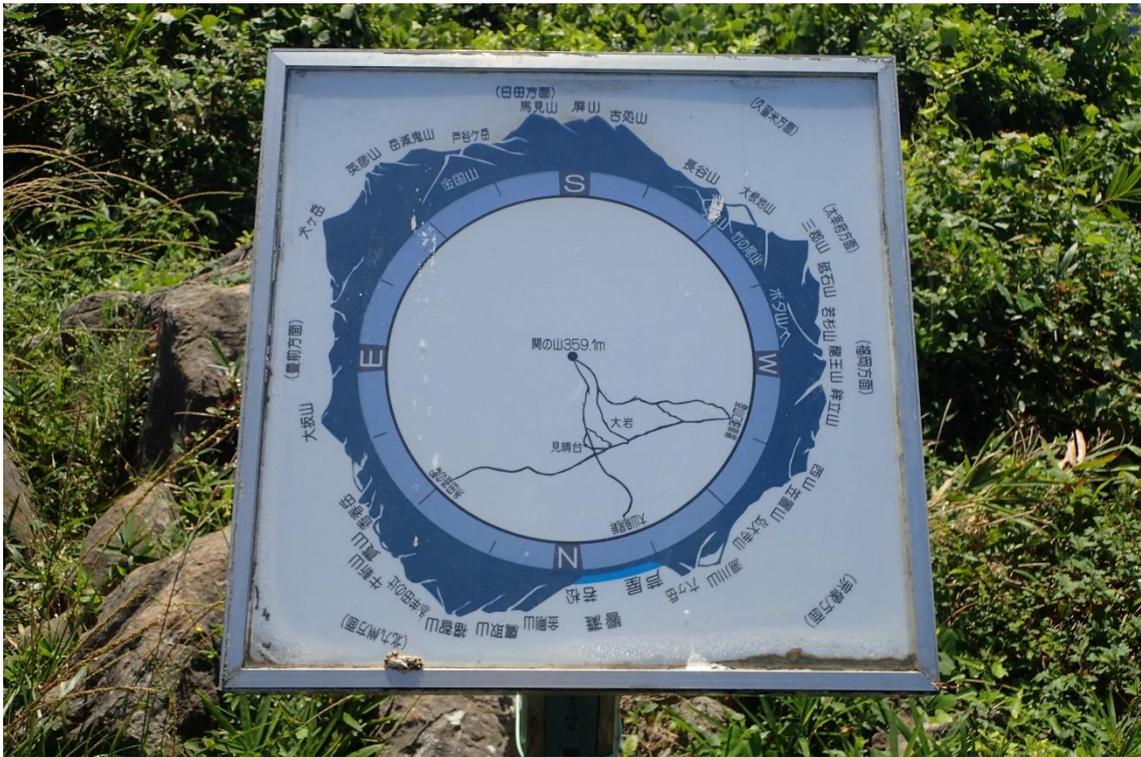


関ノ山山頂 11:14 359m 30年ぶりに登頂したT師匠



完全に逆光でした(笑)

記念撮影を終えてベンチで昼食休憩



360度の方位版(分かり易く、面白い)



大宰府や福岡方面の山々

「三郡縦走(笹栗駅～若杉山～三郡山～宝満山～太宰府駅)をしたなあ～。」



馬見山～屏山～古処山
「嘉麻三山(小石原民芸村登山口からだんごあん)も縦走したなあ～」



福智山山頂もチラリと顔を出す
「八幡駅～採銅所駅の縦走もやったなあ～」と元気な時の記憶が蘇る。



今回もノンアルで乾杯
いろいろな山を見ながら自己満足



ヨメナ？が山頂広場にたくさん咲いていた



昼食後に再度山頂に戻って景色を堪能



青空広がる気持ちの良い山頂 12:01 次は大山(おおやま)を目指す！
今日は関の山～大山までプチ縦走を決行！



五合目(分岐) 12:14 ここまで緩やかな下り。分岐を直進して稜線を進む。



見晴台への分岐(関の山側) 12:16 落ち葉を踏み締めながら、見晴台へちょっと寄り道
高台へ上っていく。



見晴台 12:20 見晴台からはこの方向しか下界が望めなかった
ベンチで腰を下ろして水分補給



先ほどの見晴台分岐(関の山側)に戻って大山へと進む 12:21



見晴台への分岐(大山側) 12:24

「あれっ？ 先ほどの見晴台を通過して稜線に通じるルートがあったんだ〜」(笑)



糸田町への分岐があった 12:25 ひょっとしてこのルートが大宰府官道？



関の山の名前の由来は筑前と豊前の「関」となっていたため、「関の山」と呼ばれているらしい。飯塚市と田川市の境界にある「関の山」に「旧大宰府官道」が横切っていて、この「大宰府官道・豊前路」は、大宰府から宇佐神宮へと延びていたとのことである。



金石山 12:38 登山道の途中に山頂碑 260m



全く眺望のない、山頂と思えない山頂だった



突然右手が開けたと思ったら・・・ 12:49 あと少しで大山山頂だ！
「んっ、眺めがいいぞ！」



大山山頂 12:50 295m

以前は展望のない山頂だったらしいが、今は東側が切り開かれている。



切り開かれた斜面の向こうに田川方面の景色が広がる。



大坂山をズームアップ(左方面)



英彦山も鷹ノ巣山もクッキリ見える(右方面)
関の山一帯は石灰石が採れるとのこと。眼下はその採掘現場なのだろう。



景色を堪能した後に下山開始 13:06
終始秋風が吹いていて、10分もすると少し冷えてきた。



色付いた落ち葉を拾った



松ぼっくりが幾つも転がっている



金石山まで戻ってきた 13:20 急がずゆっくり下山



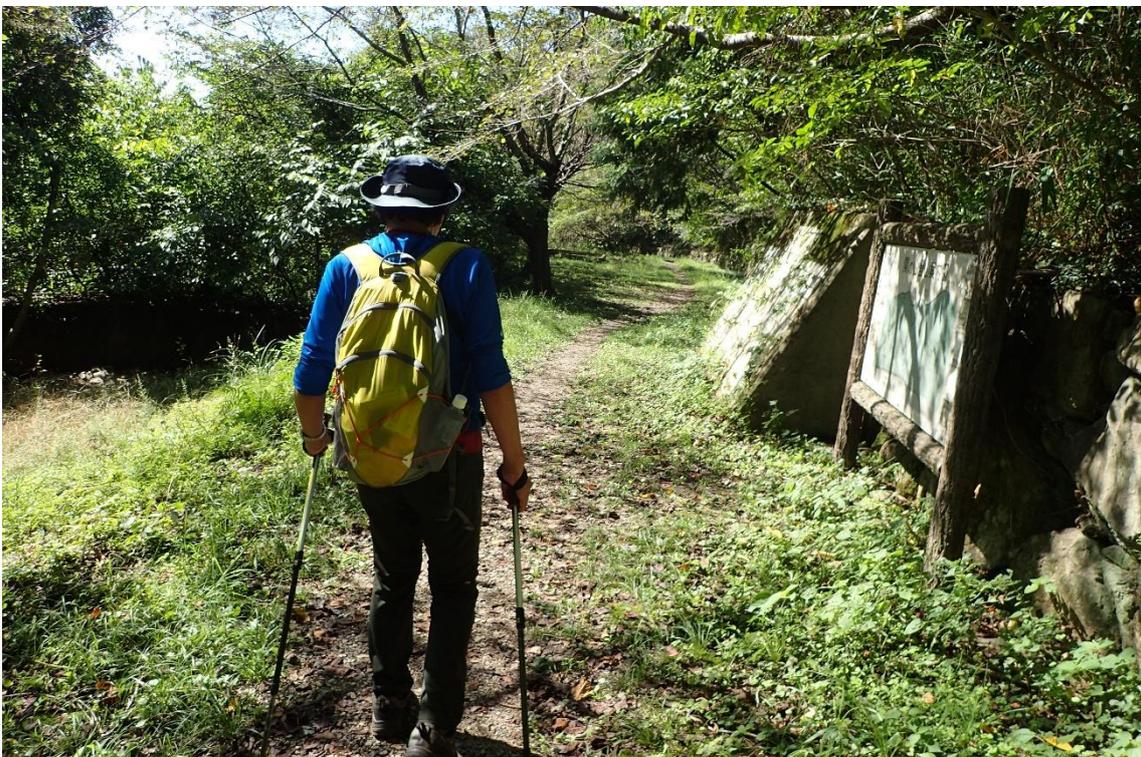
見晴台への分岐(大山側) 13:30 ここから右に下って十本杉へ



急坂だが足場は丸太風のコンクリートでしっかり整備されている
落ち葉が積もって滑りやすい箇所もあるので、下りの際は要注意！



十本杉 13:37 往路の際に直進した分岐に飛び出した！



溪流沿いの登山道を歩いて一合目に到着。 14:00
ここからはのんびり歩くことができる。



関の山登山口 14:09 無事に下山



駐車場は閑散としていた

3時間58分の山歩きが無事に終了。暑さが和らぎ、歩き易い一日だった。
スマホの歩数計は11516歩。T師匠お世話になりました。お疲れ様でした。